

平成30年度 安全利用点検(GW前)結果について

【概要】

利根川上流河川事務所では、毎年、河川の利用者が多くなるGW前と夏休み前に河川を訪れた人が安全に利用できるよう点検を行っています。

本年も8出張所で、堤防や護岸、親水施設、階段等の施設について点検を行いました。

点検した結果、危険と思われる箇所について、注意喚起の看板の設置や、防護柵の補修を実施しました。

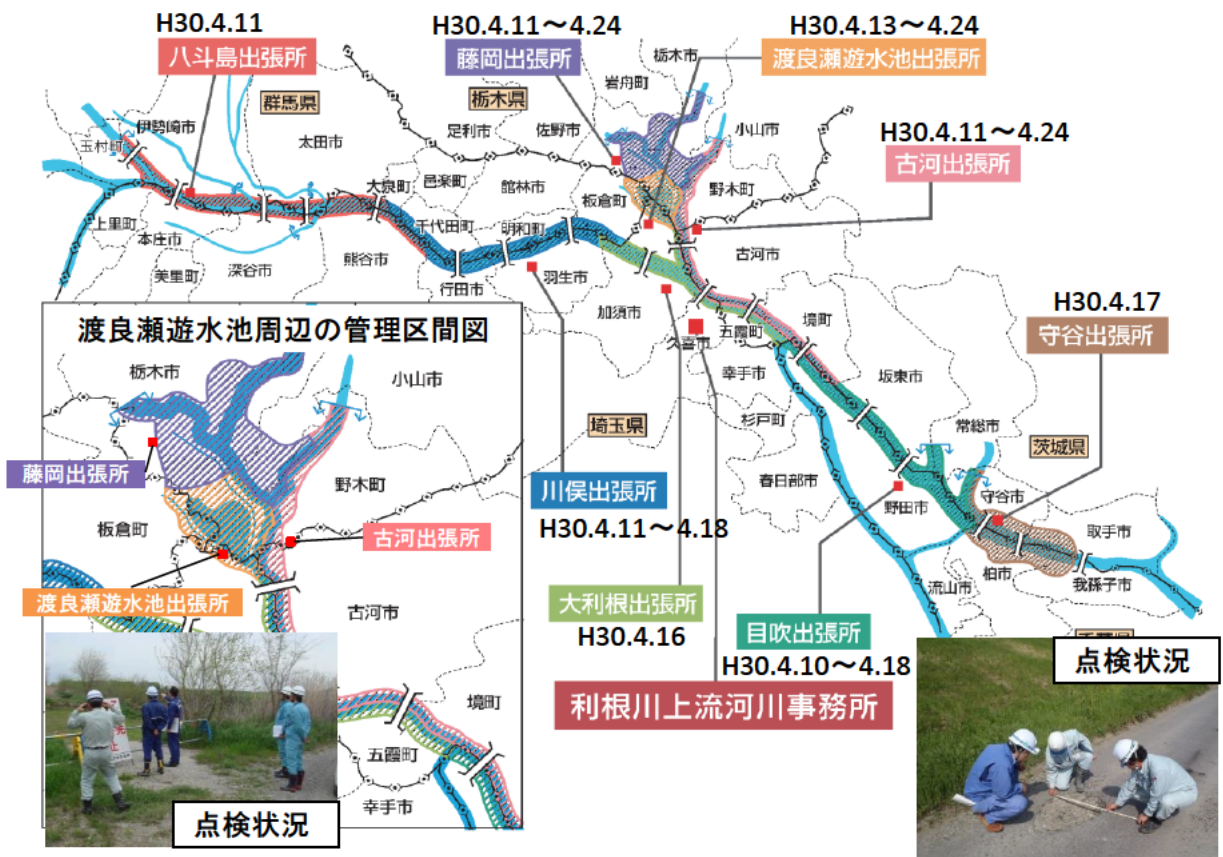
また、毎年各地で水難事故が発生しています。河川を利用する際には、利用者自らが注意し利用されるよう、お願い致します。

【点検実施期間】

平成30年4月10日(火)～4月24日(火)

点検箇所: 204箇所

補修箇所: 53箇所



【点検実施河川】

利根川、広瀬川、小山川、早川、渡良瀬川、鬼怒川、巴波川、思川、渡良瀬遊水地内

【主な対応の事例】

立入禁止看板の破損



立入禁止看板の更新



立入禁止看板の破損



立入禁止看板の更新



雑草の繁茂による視認性の悪化



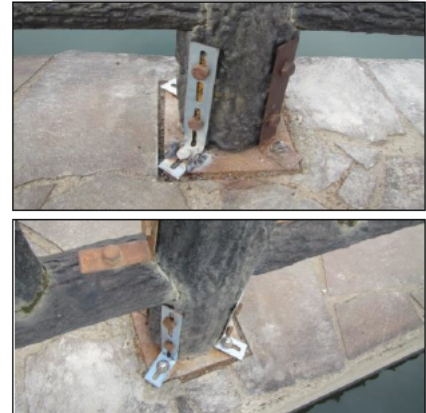
除草により視認性を確保



転落防止柵とめ金具の劣化



金具の付け替え、補強溶接



管理用通路の段差



土のう設置により段差の解消

